



2019年7月1日

報道関係者各位

株式会社協和企画

アレルギー診療に携わるすべての方々へ 『アレルギー総合ガイドライン 2019』一般販売開始

株式会社協和企画（代表取締役社長：山田淳史、本社：東京都豊島区）は、6月20日より『アレルギー総合ガイドライン 2019』の販売を開始しましたので、お知らせいたします。

◎ **定価**：本体 4,500 円 + 税

◎ **ISBN**：978-4-87794-206-9

◎ **体裁**：B5 判、本文 752 ページ

◎ **本書の特徴**

アレルギー疾患の診療には、各種のアレルギー疾患の病態を踏まえた治療が必要です。また、アレルギー疾患は合併しやすいことから、アレルギー疾患全般を診療できる「total allergist」と表現される総合アレルギー医が求められます。

急性期の対応が生命を救う喘息や蕁麻疹、アナフィラキシー、そして毎日の食生活で注意を要する食物アレルギー、さらには症状により QOL を低下させるアレルギー性鼻炎やアレルギー皮膚疾患など、アレルギー疾患の診療は病態に応じた的確な診療や患者さんへの指導が重要となります。『アレルギー総合ガイドライン 2019』は、これ 1 冊で、診療科や年齢、性別を超えて出現するアレルギー疾患に円滑に対処できるよう実用性を重視して作成されています。

改訂のたびに新たな知見を加えて充実してきている診療ガイドラインを収載しているため、アレルギーを専門としない方やこれからアレルギーを学ぼうとしている方など、アレルギー診療に従事するすべての方々の最適な情報源となります。

多くの疾患で設けられた「専門医に紹介するポイント」は、他科に相談、紹介する際に留意したい症状・状態について解説されており、日常診療に役立てていただける構成となっています。

◎ **収載ガイドライン**：成人喘息、小児喘息、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜疾患、アトピー性皮膚炎、重症蕁麻疹、接触皮膚炎、蕁麻疹、食物アレルギー、ラテックスアレルギー、職業性アレルギー疾患、アナフィラキシー

◎ **改訂のポイント**

・12 歳以上の難治性喘息に抗 IL-4 受容体α鎖抗体製剤デュピルマブが 2019 年 3 月に保険適用になったことを受けて、第 2 章「成人喘息」、第 3 章「小児喘息」で解説され、成人喘息で治療ステップに加えられました。

・2018 年に改訂されたばかりの診療ガイドライン（『喘息予防・管理ガイドライン 2018』、『アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2018』、『蕁麻疹診療ガイドライン 2018』、『食物アレルギー診療ガイドライン 2016《2018 年改訂版》』）も収載されています。

・第 12 章「職業性アレルギー疾患」は、『職業性アレルギー疾患診療ガイドライン 2016』の刊行後に得られた最新のエビデンスが反映されています。

※注文は全国の医書取扱書店、また弊社ホームページにて受け付けております。

本リリースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
株式会社協和企画 〒170-8630 東京都豊島区東池袋 3-1-3
担当：小栗（おぐり） e-mail:m_oguri@kk-kyowa.co.jp